



【編集後記】

ICCS 現代中国学ジャーナル（第5巻，第1号）をお届けします。過去の歴史環境との対比で現在の状況を判断するというのは、あまり実りの多い方法とはいえないのでしょうけれど、教訓はよく引き出しておくに如くはないでしょう。1930年代におけるモダニズムからミリタリズムへの劇的な世界情勢の変化が、つい昨日のここのように感じられる昨今、「あれ」がなぜ起きたのか、きちんと思い起こしておく必要があります。中国へのさまざまな意味でのシフトがもたらす諸々の影響によって、おそらく、その東アジア情勢が軸になり大きく世界の情勢は転換されるはずなのですが、その基層にあるのは、80年前も今も社会における深刻なる〈格差〉に他なりません。次号はICCS創設10周年記念特集号となる予定です。乞うご期待。（N）